

沖縄薬草データベース

[検索結果一覧表示](#)[検索条件再編集](#)

詳細表示

「生物」情報の詳細表示

項目	内容
生物和名	ウイキョウ
生物学名	<i>Foeniculum vulgare</i> Mill.
分類_科	セリ科
分類_属	<i>Foeniculum</i>
分類_種	<i>vulgare</i> Mill.
方言名	ウイーチョー、イーチョーバー
分布説明	ヨーロッパ地中海沿岸地方の原産で明治初期に渡来し、現在は北海道、長野、鳥取で主に栽培される。
備考	世界有用植物事典(平凡社)



[[この生物が有する化合物一覧...](#) | [この生物に関する薬理活性報告...](#) | [この生物に関する生薬情報...](#)]

沖縄薬草データベース

検索条件再編集

検索結果一覧

「化学」情報の検索について、該当するデータが 1 件見つかりました。
ご覧になりたい化合物をクリックしてください。

1 件目から 1 件目を表示

番号	生物和名	化合物詳細	
		化合物	CAS番号
1.	ウイキョウ	Fenchone	7787-20-4
		Avicularin	572-30-5
		Foeniculoside VI	174390-07-9
		Foeniculoside VII	174285-77-9
		Foeniculoside V	174232-47-4
		Foeniculoside IX	174232-48-5
		Foeniculoside VIII	174285-76-8
		cis-Miyabenol C	168037-22-7
		Foeniculoside I	168010-10-4
		Foeniculoside III	168010-12-6
		Isosyringinoside	152686-85-6
		Palmitoylstigmasterol	
		2,4,5-Trimethylbenzaldehyde	5779-72-6
		Miyabenol C	
		Foeniculoside II	
		Foeniculoside IV	

1

沖縄薬草データベース

検索条件再編集

検索結果一覧

「薬理」情報の検索について、該当するデータが 1 件見つかりました。
ご覧になりたい活性名のタイトル(複数の場合は、各番号)をクリックしてください。

番号	活性名	この活性報告に関する生物	この活性報告に関する化合物	
1.	抗カビ性 [1][2]	ウイキョウ	Foeniculum vulgare essential oil	↑
2.	抗菌性 [1][2][3]	ウイキョウ	Foeniculum vulgare essential oil	↑
3.	抗酸化性 [1][2][3][4][5][6][7]	ウイキョウ	foeniculoside II foeniculoside IV foeniculoside III foeniculoside I cis-miyabenol C miyabenol C Foeniculum vulgare essential oil	↑
4.	殺虫性	ウイキョウ	Foeniculum vulgare essential oil	↑
5.	酵素阻害 [1][2]	ウイキョウ	cis-miyabenol C miyabenol C	↑



沖縄県工業技術センター

〒904-2234 沖縄県うるま市字州崎12番2号 中城湾港新港地区トロピカルテクノパーク内

沖縄薬草データベース

検索条件再編集

検索結果一覧

該当するデータが 1 件見つかりました。

1 件目から 1 件目を表示

番号	生物和名	生薬名_漢字	生薬名_よみ
1.	ウイキョウ	茴香(ウイキョウ)	



〒904-2234 沖縄県うるま市宇州崎12番2号 中城湾港新港地区トロピカルテクノパーク内

TEL : (098)929-0111 FAX : (098)929-0115 E-mail : kousi@pref.okinawa.lg.jp

Copyright © 2001-2003 Okinawa Industrial Technology Center. All rights reserved.